

## 新型コロナ／車をオフィス空間に 日崎工業、デスク・太陽光パネルなど E C 拡大

ツイート シェア 48 LINEで送る

(2020/11/3 05:00)



後部座席を活用し、車内で仕事ができる（三瓶社長）

【川崎】日崎工業（川崎市川崎区、三瓶修社長、044・366・7711）は、通常のオフィス以外で仕事をするノマドワークが車内のできる「フリーノマド（仮）」シリーズの展開を始める。7人乗りの車種の後部座席をワーキングスペースにできる「マルチデスク」と、車上に取り付ける太陽光発電ユニット「パワールーフボックス」を販売する。同製品を含めた電子商取引（E C）事業部全体で年間1000万円の売り上げを目指す。

### キャンプ利用も可能

フリーノマドは11月上旬に日崎工業のE Cショップで発売する。マルチデスクはアルミニウム合金製。3列目のシートスペースに置くことや、セカンドシートを前に移動し、車内をワーキングスペースにできる。パネルは折り畳み式で、拡大すると幅755ミリ×長さ2100ミリメートルのベッドとしても使用可能。車を使ったノマドワークや車中泊、車外に置けばキャンプでの調理台など幅広く活用できる。希望小売価格は15万8000円（消費税抜き）。

パワールーフボックスは計200ワットの太陽光発電パネルが設置されており、コンピューター、調理機器などへ電源供給ができる。

AD

第15回  
**エレクトロヒート  
シンポジウム**

令和2年10月20日(火)～11月20日(金)  
今年はWebで開催!

一般社団法人  
日本エレクトロヒートセンター  
JEHC JAPAN ELECTRO-HEAT CENTER

またボックス内には230リットルの積載が可能で、キャンプ用品を収納できる。オプションでサブバッテリーシステムを装着可能で、晴天時約8時間で満充電にできる。市販のソーラーパネルの取り付けも可能で、パネルなしで希望小売価格は22万3000円、パネル付きで同26万8000円（いずれも消費税抜き）。